

熊本北警察署



くまもとアートポリス
kumamoto artpolis

KUMAMOTO KITA POLICE STATION

くまもとアートポリスの参加第一号プロジェクトが熊本北警察署の建替計画である。

敷地は白川に程近い白川公園沿い、国道に面しており、周囲は諸庁舎、経済連ビルなど規模の大きい建物が集中する地域である。

国道沿いの大きな楠を活かして、建物は大きくセットバックし、街作りの観点から北側の道路は、白川へとつながる散策路として整備されている。

熊本城へ向かう東西の強い軸線が、単体の建築を超えて、熊本市の中心部の街並みに与える効果も期待されている。

熊本県

くまもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築住宅局建築課
〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1
☎ 096・333・2537



熊本北警察署

●建築概要

ガラス張りの警察署と呼ばれるように正面はすべてハーフミラーが採用され、従来の警察のイメージを一新している。建物は大きく2つの機能に分けられ、西側にあたる正面には交通課、道場など、パブリックな用途、そして東側には事務的な用途が置かれている。東西2つのプロックは内部機能を反映して、構造形式も異なる。西は鉄骨造、東はSRC造が採用されている。

正面の上層部分には、柔剣道場やギャラリーが配置されているため、上に行くほど広がる構造になっている。

屋上は、集会場としても使うために、空調屋外機器は、側面に吊り下げた黒い円筒の中に収められている。

●建築家プロフィール

しのはら かずお
篠原一男(故人)



1925年 静岡県生まれ
1953年 東京工業大学建築学科卒業
1970年 東京工业大学教授
1984年 イエール大学客員教授
ウイーン工科大学客員教授
1986年 東京工业大学名誉教授
篠原一男アトリエ主宰

●主な作品

久我山の家、白の家、ハウスインヨコハマ、
東京工业大学百周年記念館、
日本浮世絵博物館ほか

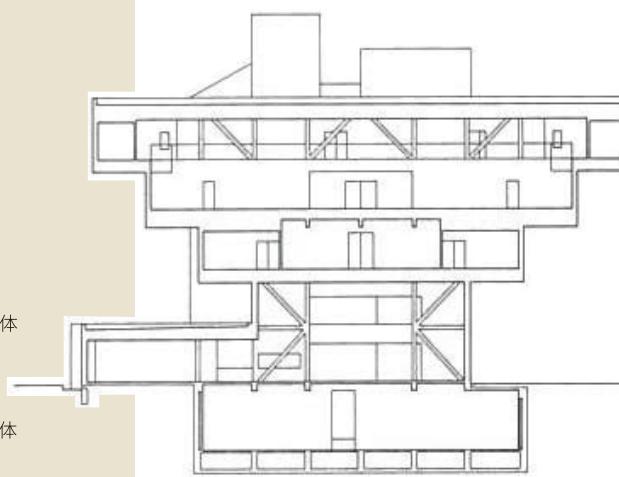
●主な受賞

1972年 日本建築学会賞
2005年 日本建築学会大賞
2010年 ヴェネツィア・ビエンナーレ特別
記念金獅子賞



●建築データ

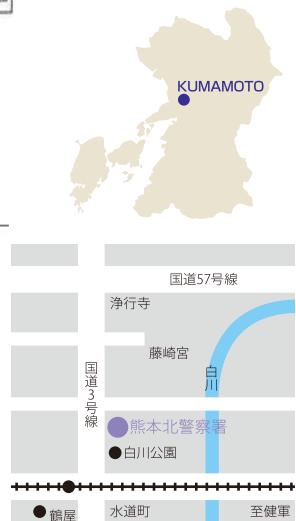
名 称／熊本北警察署
所 在 地／熊本市中央区草場町5-13
主要用途／警察署
事業主体／熊本県警察本部
設 計 者／篠原一男+太宏設計事務所
施 工 者／建築／竹中工務店・増永組・三津野建設共同企業体
電気／熊栄電設
空調／九電工
衛生／三祐工業
外構／竹中工務店・増永組・三津野建設共同企業体
敷地面積／6,926m²
建築面積／2,230m²
延面積／8,695m²
階 数／地下1階、地上5階
構 造／鉄骨造及鉄骨鉄筋コンクリート(SRC)造
外部仕上／屋根／アスファルト露出防水、FRP防水
外壁／アルミニバネル張、ガラス張
施工期間／1989年3月—1990年11月
総工事費／2,521百万円



5階平面図



断面図



PHOTO／石丸捷一